



世界級リゾートへ、  
ようこそ。山の信州

平成 29 年(2017 年)5 月 19 日  
観光部 観光誘客課 観光プロモーション担当  
(課長)塩原一正 (担当)稲垣唯良、矢沢哲也  
電 話:026-235-7254(直通)  
F A X :026-235-7257  
E-mail:kankoshin@pref.nagano.lg.jp

## 信州デスティネーションキャンペーン(信州DC)実施計画概要について

観光誘客課

### 1 信州DCの概要

- (1) キャンペーン期間 2017年7月1日(土)～9月30日(土)
- (2) キャッチフレーズ “世界級リゾートへ、ようこそ。山の信州”
- (3) コンセプト “信州で人生が変わる”
- (4) 信州DC数値目標 キャンペーン期間中(2017年7～9月)の目標
  - ・延宿泊者数 672万人以上(対前年比10%増)
  - ・感動指数 お客様には120%の感動をお持ち帰りいただきます。
  - ・全市町村 未来につながる観光レガシーを残します。

### 2 あなたの人生を変える4つの旅

次の4つのテーマで「あなたの人生を変える」旅を提案

- (1) 「癒し」 美しく豊かな大自然に癒されませんか！
- (2) 「アウトドア」 圧倒的な自然の中で遊んでみませんか！
- (3) 「歴史・文化」 山国の知恵に学び、ロマンを満喫しませんか！
- (4) 「食」 山の恵みをおしゃれに味わってみませんか！



### 3 信州DC特別企画

- (1) 撮って！泊まって！信州の絶景&宿泊キャンペーン(7/1～9/30) 【フォトコンテスト】  
県内に宿泊し、絶景写真を応募すると抽選で無料宿泊券等をプレゼント
- (2) 夏の周遊企画「天空のクーポン」(7/1～9/30) 【割引クーポン】  
標高2,000m級の山へ駆け上がるロープウェイやリフトの割引チケット
- (3) 山の信州 子ども体験塾開催！(7/1～9/30) 【キッズプログラム】  
ものづくりやアクティビティ、農業体験、フィールドワークなどのプログラムを用意
- (4) あこがれが実現！ 夢のワイントレイン運行 【グルメトレイン】  
車窓から大自然を眺めながら長野県産ワインと料理を味わう特別列車 等
- (5) 「信州山ごはん&地酒」プロジェクト 【グルメおもてなし】  
山国信州で生まれた、すぐれた食材と健康長寿を生み出す食文化や知恵を結集(参加施設75)
- (6) 「しあわせ信州をみつけよう！」プロジェクト 【フォトコンテスト】  
信州の旅で感じたしあわせの写真の投稿を募集
- (7) 「信州ナビ」長野県観光・交通案内アプリで信州をクマなく歩こう！ 【旅の便利ツール】
- (8) 多言語コールセンターのサポートで外国からのお客様も安心！ 【旅のサポート】

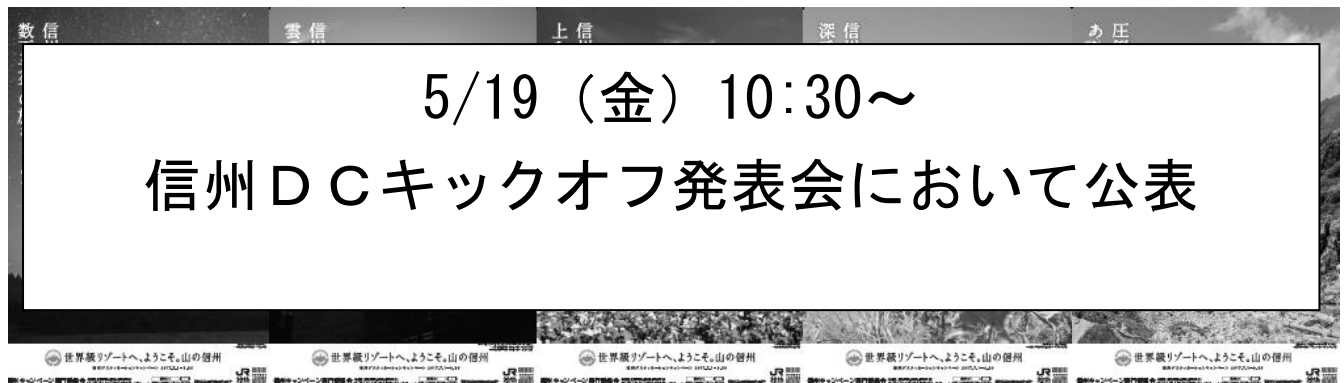
### 4 おもてなし県民運動

- (1) 各地域の独自おもてなしイベント
- (2) 信州DCおもてなし隊 “手を振ろう運動” 平成29年5月18日現在82,845人が登録
- (3) 花でおもてなし運動  
長野駅前等のウェルカム花壇や観光施設等への花飾り、観光地美化活動等の実施
- (4) 信州声かけ運動 → 【別紙参照】  
外国人、高齢者、障がい者などが困っている姿を見かけたら積極的に声をかける運動を展開
- (5) 信州まごころトイレでおもてなし キレイで快適なトイレが県内に73か所

## 5 宣伝PR・情報提供

### (1) キャンペーンポスター、ガイドブック等

① 5連貼りポスター



② 公式ガイドブック

③ テーマ別パンフレット

### (2) ウェブサイト、スマートフォンアプリ

① 信州DC公式ウェブサイト <http://www.shinshu-dc.net>

② 「信州ナビ」長野県観光・交通案内アプリ

### (3) PRイベント

① 観光キャラバン (5/19~6/17 首都圏、名古屋、大阪、金沢駅)

② 銀座 de 信州WEEK (6/10~11 銀座NAGANO)

③ オープニングイベント (7/1 JR長野駅 ほか県下各地)

④ 信州フェア in 長野駅

⑤ クロージングイベント (9/30 JR松本駅)

### (4) メディア展開

① 記者発表

② テレビ

・「遠くへ行きたい」(日本テレビ系、毎週日曜朝放送) DC期間中 30秒スポットCM

・県内各放送局での情報発信企画

③ 新聞「信州DC新聞」(4月~9月/月1回)

④ 雑誌

・別冊旅の手帖 信州特集号 (交通新聞社発行 6/27 発売予定)

・OZマガジン、じゃらん

⑤ ラジオ (TOKYO FM、FM長野、FM軽井沢、中央エフエム)

⑥ デジタル広告 (JR首都圏主要駅、JR仙台駅、JR名古屋駅、JR新大阪駅、JR金沢駅)

⑦ 台湾パワーブロガー等を通じての情報発信

⑧ 県広報媒体を通じての情報発信 (広報誌、テレビ、ラジオ等)

## 6 信州DCの5大特徴

(1) 「人生を変える旅」を提案!

(2) JRグループによる多くのイベント列車、相互乗り入れ (JR東日本・JR東海)

(3) 県内各地域で『しあわせ信州着地型周遊バスツアー』を企画運行します。

(4) 「旅行者の利便性を高める先進的な体制整備」にチャレンジします。(信州ナビ・多言語コールセンター)

(5) 地域一体となった「おもてなし県民運動」で観光客の皆様を温かくお迎えします。

# 「信州声かけ運動」の実施について

観光部  
健康福祉部

## 1 趣旨

- ① 県民一人ひとりが観光客を温かくお迎えする機運の醸成
- ② 観光客の誰もが信州の旅を楽しめる観光地域づくり  
を進めるため、信州デスティネーションキャンペーン（以下「信州DC」という。）の開催を契機に、「おもてなし県民運動」※<sup>1</sup>の一環として「信州声かけ運動」を展開する。

## 2 実施期間

平成29年6月1日（木）～平成30年9月30日（日）  
→県内主要駅等での街頭呼びかけ、ポスター一斉掲示

## 3 事業内容

信州を訪れる観光客や外国人旅行者、また、高齢者、障がい者、子ども連れ家族などが、駅やまち中、観光地等で困っている姿を見かけたら積極的に声をかける県民運動を、「信州あいサポート運動」※<sup>2</sup>と連携して実施する。（声かけ等の参考例：次頁）

### （1）観光部の取組

- ・市町村、観光事業者等へのポスター配布、周知・協力呼びかけ
- ・「信州DCおもてなし隊」への周知・協力呼びかけ
- ・「信州おもてなし未来塾」を活用した周知・協力呼びかけ（5月～）



### （2）健康福祉部の取組

- ・「あいサポーター」、「あいサポート企業・団体」への周知・協力呼びかけ（6月～）
- ・シニア大学を活用した周知・協力呼びかけ（長寿社会開発センターと連携）（6月～）

### （3）地域振興局の取組

- ・観光事業者等に対する「信州声かけ運動」の周知・協力呼びかけ
- ・観光事業者等に対する「あいサポーター研修」実施の呼びかけ

### （4）全部局の取組

- ・全職員への周知・協力呼びかけ

## 4 広報計画等

### （1）広報媒体等の活用による周知・呼びかけ

- ・DC新聞（信濃毎日新聞紙面中に上半期毎月掲載）  
「信州声かけ運動」の趣旨、声かけの実践例の紹介による周知
- ・「信州ナビ」での周知・呼びかけ
- ・県政広報番組「信州のチカラ」（6月放送）及び「広報ながのけん」6/25号  
信州おもてなしマイスターによる声かけ運動の呼びかけ

### （2）広報物の作成

- ・「おもてなし県民運動」ポスターによる周知・呼びかけ  
（作成部数：2,000部、配布先：県機関、市町村・観光協会、経済・商工団体、  
交通事業者等）



※1 おもてなし県民運動：「信州DCおもてなし隊」（平成29年5月18日現在82,845人が登録）を中心に、信州DC期間中に電車や観光バス等に手を振るなどの活動や、駅や観光施設を花で飾り観光客の皆さんをお出迎えする取組、また、観光地の美化活動等を行っている。

※2 信州あいサポート運動：誰もが、多様な障がいの特性、障がいのある方への必要な配慮等を理解して、障がいのある方に対してちょっとした手助けや配慮を実践することによる、障がいのある方が暮らしやすい地域社会（共生社会）を県民の皆さんと一緒につくりていく運動。長野県では平成25年9月より取り組んでいる。平成29年5月18日現在、「あいサポーター」45,521名、「あいサポート企業・団体」71団体。

## 声かけ等の参考例

### 「声かけ」する時の基本的な接し方や心構え

#### まず、声をかけてみましょう

- ◆「お手伝いすることはありますか?」「大丈夫ですか?」などと声をかける  
→驚かせないように、まずひと声かけましょう。
- ◆何をしてほしいか、どんな方法が良いかを聞く  
→必要なことは人様々。本人の意思をよく確認しましょう。
- ◆相手の立場・目線で向き合う  
→相手の目線に立ち、相手の気持ちになって話しましょう。
- ◆お困りの外国人を見かけたら  
→“May I Help you?”と声をかけてみましょう。

お手伝いする  
ことは  
ありますか?



長野県PRキャラクター「アルクマ」  
©長野県アルクマ

#### 断られても、がっかりすることはありません

自分のペースで何とかしたいと思う人もいます。  
でも、気にかけてくれるのは嬉しいし、皆さんの思いやりは確実にその人に伝わっています。

### 「あいサポーター」の活動事例（参考）



バス停で、バスが到着しても列の動きに気付かず、取り残されているようなら声をかけてみる。



スーパーなどで車椅子利用者が高い棚のものに手が届かず、困っている時に、声をかけてみる。



点字ブロックの上に自転車等が置かれていたら、動かす。



デコボコした道路等で車椅子をこぎづらそう、または段差等で困っていそうな方を見かけたら、声をかけて車いすを押す。

